

## 【 敬老会 】

平成28年度木曾川町連区敬老会が、9月10日（土）木曾川体育館で、開催されました。今年度の対象者（75歳以上）は4,041名でしたが、会場に設けられた約1,000席では足りないくらいの盛況で、3階に設けられた一般席も、かなりの人が見物にいられていました。

ボランティアの木曾川中学校の生徒がおとしよりの手を取って会場へ案内する光景に、温かい思いやりと敬老会本来の意義を感じました。また、会場設営や受付等など町会長や民生児童委員などボランティアの皆さんご苦労様でした。



木中のボランティアが優しく出迎えています



宮路おさむ ワンマンショー

敬老会のアトラクションは、殿さまキングスで“涙の操”を大ヒットさせた「宮路おさむ」とものまねの「北口美紀二彦」でした。おさむちゃんが、客席にまで降りてのおとしよりとの軽妙なやりとりは、コミックバンド出身らしいサービス精神と大病を患って復活した苦労人の優しさを感じました。

来年もより多くのおとしよりが元気に楽しめる企画を期待しています。

## 【 一豊まつり 】

第33回一豊まつりが、9月18日（日）に行われました。今年は、あいにくの雨のためパレードが中止されましたが、メイン会場の黒田小学校では、趣向を凝らしたアトラクションで多くの来場者が楽しんで盛り上がりました。

一豊公と祖父江、五藤の両家老の甲冑を纏った勇姿や美しいお千代さま、可愛らしい幼少の一豊君とお千代ちゃん、みなさん衣装が重いと声をそろえていましたが誇らしげでした。



殿、姫、ご家老が勢ぞろい

アトラクションの目玉、「お楽しみ抽選会」では電動バイクを見事当たった小学生とお父さんが満面の笑みでした。一番盛り上がったのは、甲冑クラブの武者たちによる「菓子撒き」でした。昔からの嫁入りのように、老若男女、我を忘れて夢中になって‘かりん糖’を拾う微笑ましい姿に癒されました。

また、吉本新喜劇の人気若手芸人の即興を混じえたショーは、最前列に陣取った若いファン共々楽しませてくれました。外では、黒田小学校のグラウンドに飲食店が出店されて、大人もこどもも、満足な一日ではなかったでしょうか。

来年は、秋晴れの下での盛大な一豊パレードを楽しみにしています！。



目玉の電動バイク



菓子まきで手を上げて、こちらへと催促しています